

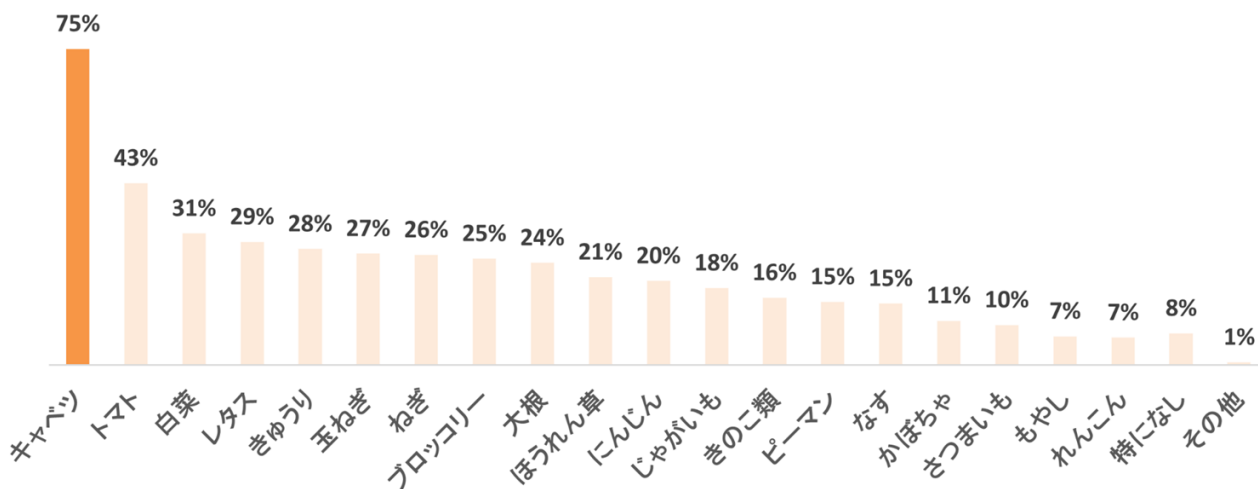
【報道関係者各位】

2024年12月20日

Oisixが2024年の食品の物価高を振り返る調査を実施 55%が1か月の食費で5000円以上の値上がり実感！ 特に値上がって困った野菜は「キャベツ」 ～今年から始めた生活防衛として、半数近くが「余計なものを買わない」「より安いものを買う」と回答～

食品のサブスクリプションサービスを提供するオイシックス・ラ・大地株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：高島 宏平）が展開する「Oisix」は、年末に向けて、全国の20代～50代の男女1101名に、2024年の物価高を振り返る調査を実施しました。

Q4. 今年値上がりして特に困った野菜を教えてください (n=708、複数回答)



<調査サマリー>

- 87%が1年前（2023年）と比較して今年には物価が上がったと回答（Q1）。値上がりを感じて困ったものは、81%が「食料品」と回答。その他、51%が「光熱費」、47%が「日用品費」と日々使うものに回答が集まった（Q2）。
- 値上がりが困った具体的な食品を聞くと、「野菜」（79%）と「お米」（70%）に回答が集中（Q3）。「野菜」の中では、75%が「キャベツ」と回答。2位のトマト（43%）を引き離して圧倒的な回答が集まった（Q4）。
- 1年前と比較して、今年のひと月あたりの家計の食費（外食費は除く）がおよそいくら値上がりしたか聞くと、55%が5000円以上値上がりしたと回答。中でも、9000円以上値上がりしたと回答した人は40%にのぼった（Q5）。
- 今年の食品の物価高騰をきっかけに日常生活で新たに取り組み始めたことを聞いたところ、「余計なものを買わないように心掛ける」（52%）、「より安い商品を購入する」（42%）、「値引き品を購入する」（37%）という支出を押さえる試みの他、「食品のフードロスが減らすよう心掛ける」（30%）という食材の無駄をなくす試みも上位にランクインした（Q6）。

本リリースに関するお問い合わせ

オイシックス・ラ・大地株式会社 広報：有賀

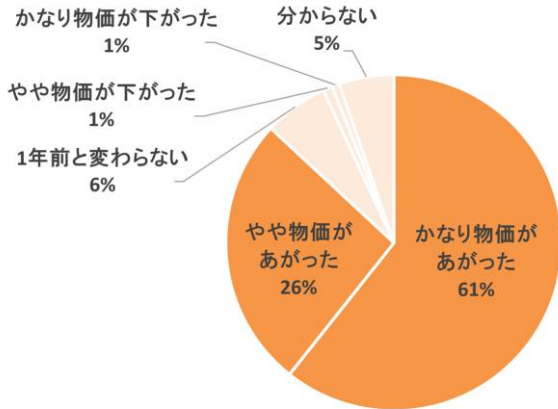
TEL：050-5305-0549（直通） E-mail：publicity@oisixradaichi.co.jp

（上記内容は断りなく変更される場合があります/最新情報は上記お問合せ先までご連絡ください）

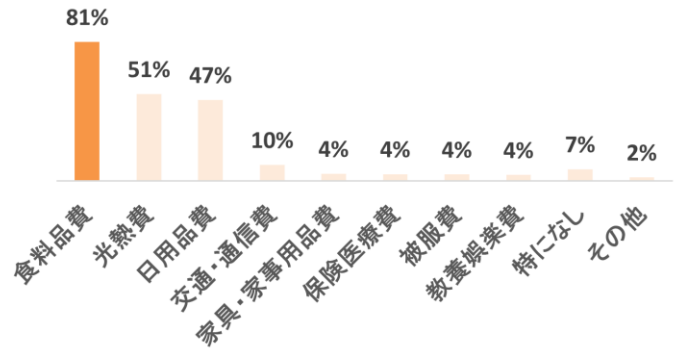
■調査詳細

今年は連日のようにさまざまな物価高のニュースが報道され、日々の暮らしにも大きな影響を与えました。全国の20代～50代の男女1101名に、1年前（2023年）と比較して今年（2024年）の物価をどのように感じるか聞いたところ、87%が「物価が上がった」と回答（Q1）。今年の家計支出のなかで値上がりを感じて困ったものを聞くと、大多数の81%が「食料品費」と回答。その他、51%が「光熱費」、47%が「日用品費」と日々使うものに回答が集まりました（Q2）。

Q1. 1年前（2023年）と比較して、今年（2024年）の物価をどのように感じますか (n=1101)

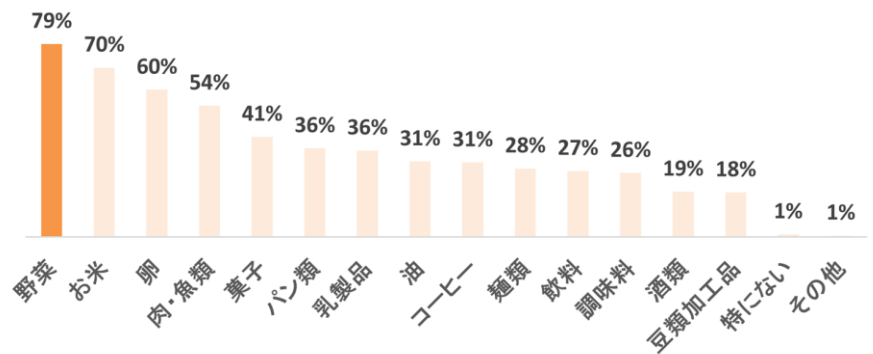


Q2. 今年の家計支出のなかで、値上がりを感じて困ったものは何ですか (n=1101、複数回答)



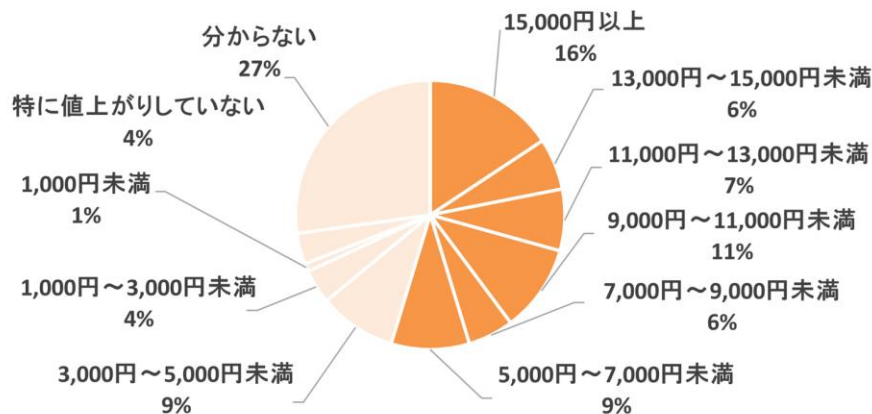
Q2で「食料品費の値上がりが困った」と回答した人に具体的な食品名を聞くと、79%が「野菜」、70%が「お米」と回答しました（Q3）。Q3で「野菜」と回答した人に、さらに具体的な品目を聞くと、75%が「キャベツの値上がりが特に困った」と回答。2位のトマト（43%）を引き離して圧倒的な回答が集まりました（Q4）。

Q3. 今年はい具体的にどんな食品の値上がりが困りましたか (n=894、複数回答)



1年前と比較して、今年の一か月あたりの家計の食費（外食費は除く）がおよそいくら値上がりしたか聞くと、55%が5000円以上値上がりしたと回答。中でも、9000円以上値上がりしたと回答した人は40%にのぼりました（Q5）。また、今年の商品の物価高騰をきっかけに日常生活で新たに取り組み始めたことを聞いたところ、「余計なものを買わないように心掛ける」（52%）、「より安い商品を購入する」（42%）、「値引き品を購入する」（37%）という支出を押さえる試みの他、「食品のフードロス減らすよう心掛ける」（30%）という食材の無駄をなくす試みも上位にランクインしました（Q6）。

Q5. 1年前（2023年）と比較して、今年（2024年）の一か月あたりの家計の食費（外食費は除く）は、およそいくら値上がりしましたか (n=1101)



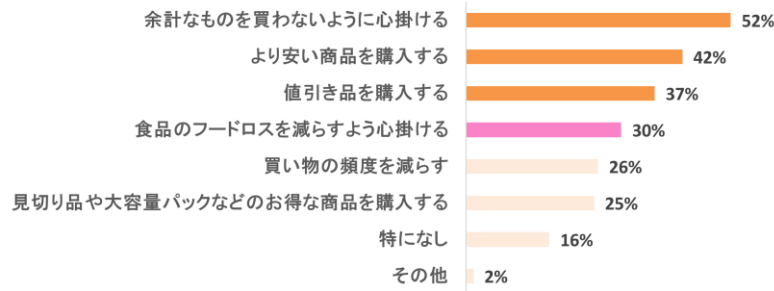
本リリースに関するお問い合わせ

オイシックス・ラ・大地株式会社 広報：有賀

TEL：050-5305-0549（直通） E-mail：publicity@oisixradaichi.co.jp

（上記内容は断りなく変更される場合があります/最新情報は上記お問合せ先までご連絡ください）

Q6. 今年の食品の物価高騰をきっかけに、
日常生活で新たに取り組み始めたことがあれば教えてください (n=1101、複数回答)



<調査概要>

- ・調査時期：2024年12月11日～2024年12月16日（インターネット調査）
- ・調査属性：日本全国の20代～50代の男女（1101名）

※本調査内容をご利用の場合は、出典元として「オイシックス・ラ・大地 2024年物価高調査」と必ずご記載いただきますよう、お願いいたします。

■物価高の家計防衛 牛乳や食パンなどの日配品を定額でお届けする「牛乳とか飲み放題」サービスとは

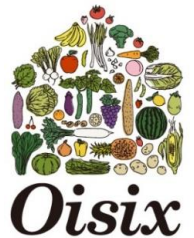
2025年1月から一部メーカーで食パンの値上がりが見込まれているなど、引き続きの物価高で日々食卓にあがる日配品も値上がりをする状況が続いています。「牛乳とか飲み放題」は2019年6月から展開している、Oisix定期会員限定の定額オプションサービスで、牛乳や食パン、卵や納豆、豆腐など、常備したい定番商品45品以上の中から、一回の注文につき3品までお選びいただけます。「牛乳とか飲み放題」の月額料金は1,598円（税込）、お届けの頻度を隔週に登録されている場合は950円（税込）で、1リットルの牛乳を毎週3本お選びいただく場合は1本あたり133円（税込）となります。急な値上がりなど家計に負担が大きい物価高の状況下でも、安定した価格で日配品を購入できるサービスとしてご家庭から支持をいただいています。

URL : https://www.oisix.com/shop.g6--milk--info_nocp_html.htm



食品宅配サービス「Oisix」について

2000年に設立。「つくった人が自分の子どもに食べさせられる食材のみを食卓へ」をコンセプトとした、有機野菜や特別栽培野菜など、できる限り添加物を使用せずにつくった加工食品などの食品を取り扱うEC食品宅配サービスです。現在、会員数は358,806人（2024年9月末時点）で日本全国の方にご利用いただいています。2013年7月に販売を開始した、必要量の食材とレシピがセットになり主菜と副菜の2品が20分で完成するミールキット『Kit Oisix』は、シリーズ累計出荷数が2億食（2024年8月時点）を突破しています。



オイシックス・ラ・大地株式会社について

オイシックス・ラ・大地株式会社は、「Oisix」「らでいっしょぼーや」「大地を守る会」の国内主要ブランドを通じ、安心・安全に配慮した農産物、ミールキットなどの定期宅配サービスを提供しています。子会社に、事業所、学校、病院などの給食事業を展開する「シダックス」、買い物難民向け移動スーパー「とくし丸」、米国でプラントベース食材のミールキットを展開する「Purple Carrot」などがあり、食の社会課題を解決するサービスを広げています。また、「サステナブルリテール」（持続可能型小売業）としてSDGsに取り組み、サブスクリプションモデルによる受注予測や、ふぞろい品の積極活用、家庭での食品廃棄が削減できるミールキットなどを通じ、畑から食卓まで、サプライチェーン全体でフードロスゼロを目指しています。

本リリースに関するお問い合わせ

オイシックス・ラ・大地株式会社 広報：有賀

TEL：050-5305-0549（直通） E-mail：publicity@oisixradaichi.co.jp

（上記内容は断りなく変更される場合があります/最新情報は上記お問合せ先までご連絡ください）